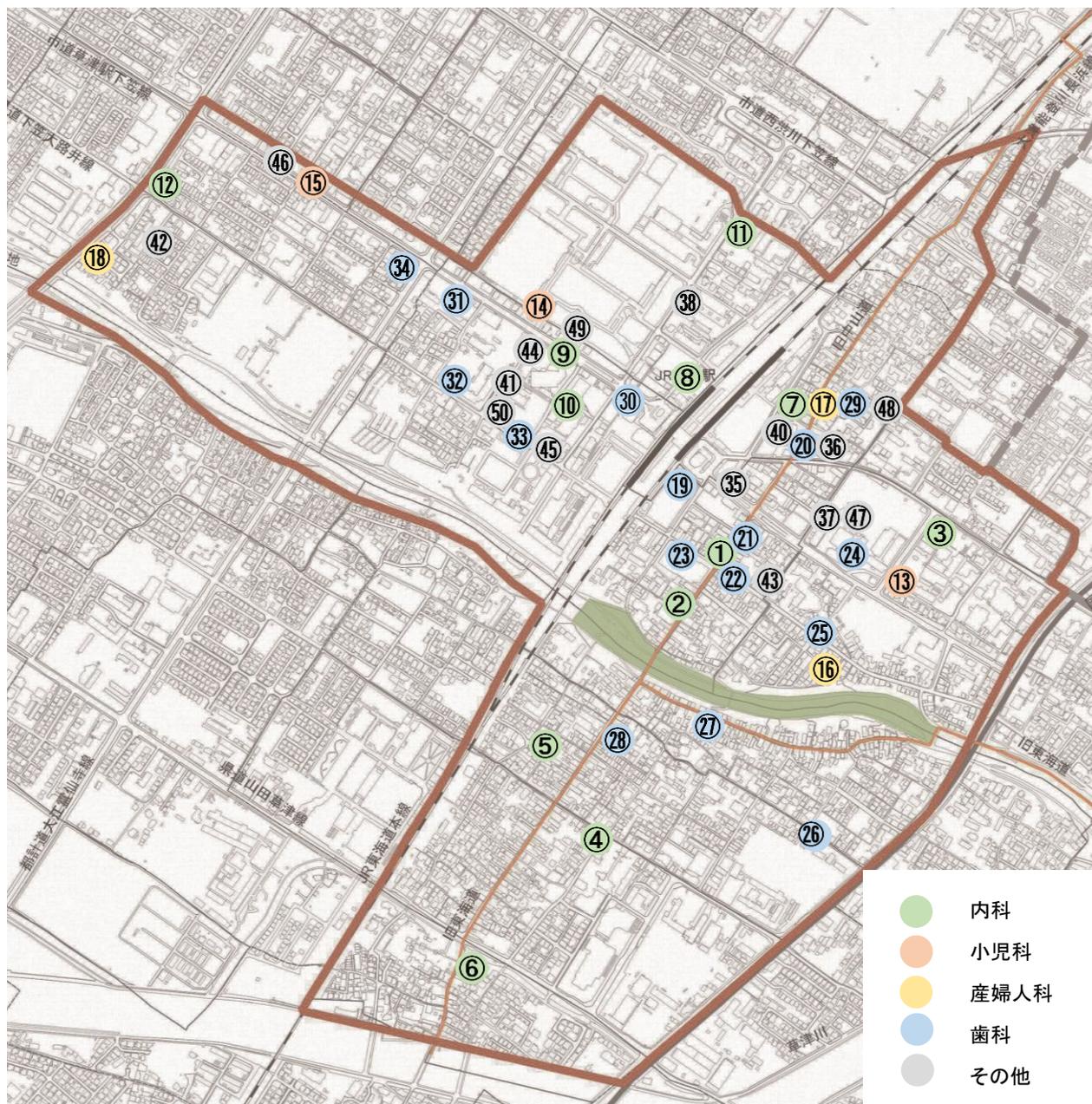




### イ 医療、福祉・保健、子育て支援施設

医療施設は、診療所など50施設が中心市街地内に集積している他、市内外の大規模医療施設と広域的な連携を図っており、十分な医療体制が整っている。

また、福祉・保健施設は47施設、子育て支援施設は14施設、保育所・幼稚園・その他の保育施設が18施設集積している。中心市街地の利便性を活かして、一時預かりを実施している保育施設も増加している。



医療施設の分布 (2018(平成30)年10月1日現在)

番号	名称	診療内容
1	中野クリニック	泌尿器科、内科
2	医療法人九谷医院	内科、神経内科、循環器内科、消化器内科、耳鼻咽喉科、整形外科
3	神吉医院	内科、循環器科、心臓血管外科、外科
4	竹岡診療所	内科、皮膚科
5	久徳医院	内科、循環器科、呼吸器科、消化器科、リハビリテーション科
6	井上医院	皮膚科、内科、アレルギー科
7	内田内科循環器内科	内科、循環器内科
8	中神内科クリニック	内科、循環器科
9	伊藤内科クリニック	内科、循環器科、呼吸器内科、循環器内科
10	医療法人 佐竹クリニック	内科、胃腸科
11	富田クリニック	内科
12	眞下草津医院	内科、胃腸科、外科、肛門科
13	ふじさわ小児クリニック	小児科、新生児内科
14	ささきクリニック	小児外科、小児科、外科
15	たにむらこどもクリニック	小児科
16	入江産婦人科	産婦人科、婦人科、美容皮膚科
17	草津レディースクリニック	産婦人科
18	清水産婦人科	産婦人科
19	純歯科医院	歯科、小児歯科
20	つかだ歯科医院	歯科
21	橋本矯正歯科クリニック	矯正歯科
22	林歯科医院	歯科
23	草津駅前デンタルクリニック	歯科
24	医療法人社団武流会奥田歯科	歯科、小児歯科、矯正歯科、歯周形成外科
25	岡崎歯科医院	歯科
26	有馬歯科クリニック	歯科
27	後藤歯科医院	歯科、小児歯科、矯正歯科
28	久徳歯科	歯科、小児歯科
29	医療法人耕悠会 草津いりえ歯科クリニック	歯科、小児歯科、口腔外科
30	南歯科クリニック	歯科
31	戸崎歯科	歯科、歯科口腔外科
32	医療法人丸山歯科医院	歯科、小児歯科
33	医療法人むらお矯正歯科クリニック	矯正歯科
34	おおくぼ歯科	歯科、小児歯科
35	はしたに眼科	眼科
36	医療法人愛優会つかだ眼科クリニック	眼科
37	あらい眼科	眼科
38	医療法人上原眼科	眼科
39	草津アイクリニック	眼科
40	やまみち耳鼻咽喉科	耳鼻咽喉科、アレルギー科
41	医療法人板谷耳鼻咽喉科	耳鼻咽喉科
42	耳鼻咽喉科岸本医院	耳鼻咽喉科、アレルギー科
43	津田皮フ科	皮膚科、形成外科
44	医療法人社団ラナンキュラス会 麗ビューティー皮フ科クリニック	皮膚科、形成外科、美容皮膚科
45	木村診療所	皮膚科、泌尿器科、アレルギー科
46	尾松医院	泌尿器科、皮膚科、アレルギー科
47	さいクリニック	精神科、心療内科
48	こばやし整形外科	整形外科、リウマチ科、リハビリテーション科
49	医療法人ひつじクリニック	精神科、心療内科
50	医療法人加藤乳腺クリニック	乳腺外科、外科、肛門科、形成外科、麻酔科、消化器科

医療施設の分布(2018(平成30)年10月1日現在)

## ウ 交通の状況

### (7) 公共交通機能

公共交通機能は、JR 草津駅が京阪神と結ばれている他、JR 草津線の起点ともなっており、市外からの交通の玄関口となっている。また、首都圏と結ぶ高速バスも JR 草津駅から発着し、湖南地域における広域交通結節点にもなっている。

市内交通については、コミュニティバスである「まめバス」や民間事業者によるバス路線の主要な発着点が JR 草津駅となっており、市内の交通網の中心となっている。



市内の公共交通路線網（出典：草津市地域公共交通網形成計画）

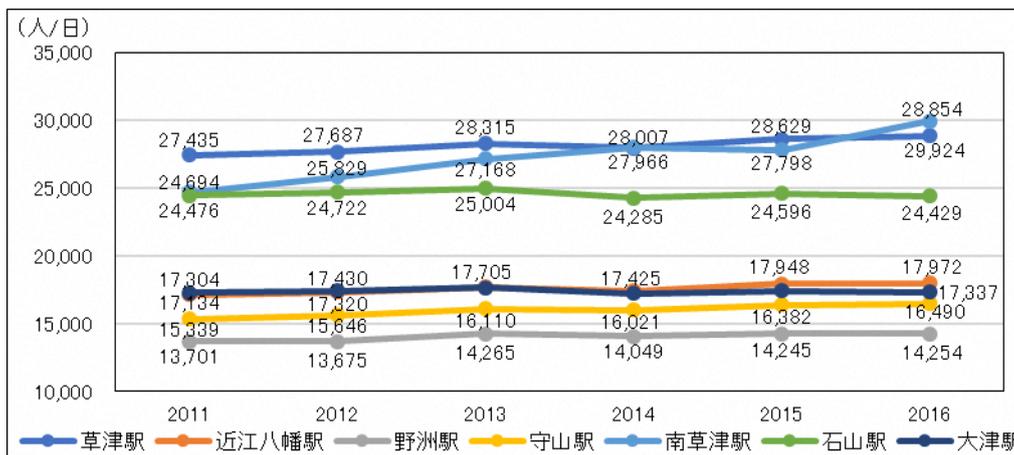
#### (イ) JR 草津駅の利用状況

JR 草津駅における一日の乗降者数は、2006（平成18）年の27,831人から2014（平成28）年の28,854人と増加している。内訳をみると、定期利用は2006（平成18）年から増加しており、市全体の人口増が影響しているものと考えられる。普通利用は2014（平成26）年にかけて減少しているが、その後、増加している。

また、周辺の JR 主要駅と比較すると、直近の2017（平成29）年における乗降車数は JR 南草津駅の29,924人に次いで JR 草津駅が28,854人と多くなっている。



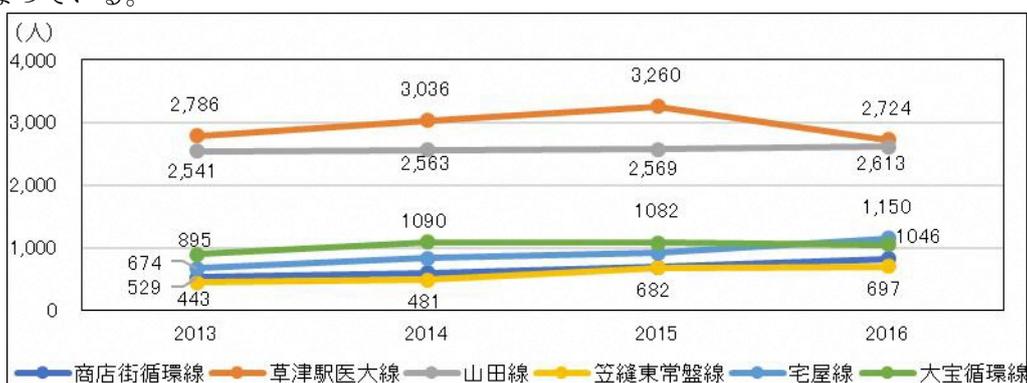
JR 草津駅における乗車人数の推移（出典：滋賀県統計書、データでみる JR 西日本）



JR 草津駅と周辺の JR 主要駅における乗車人数（普通、定期合計）の推移（出典：滋賀県統計書）

#### (ウ) 中心市街地へのアクセスバスの運行状況

中心市街地へのアクセスバス「まめバス」における月間平均利用者数は、草津駅医大線を除いて微増となっている。草津駅医大線は、2015（平成27）年ピークに減少している。商店街循環線では、2013（平成25）年の529人から2016（平成28）年の828人と、1.57倍となっている。



まめバスの利用者数の推移（出典：草津市）